

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成31年3月7日(2019.3.7)

【公開番号】特開2018-113514(P2018-113514A)

【公開日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【年通号数】公開・登録公報2018-027

【出願番号】特願2017-1397(P2017-1397)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/2743 (2011.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

A 6 3 F 13/77 (2014.01)

A 6 3 F 13/352 (2014.01)

【F I】

H 0 4 N 21/2743

G 0 6 F 13/00 5 4 0 P

A 6 3 F 13/77

A 6 3 F 13/352

【手続補正書】

【提出日】平成31年1月18日(2019.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アプリケーションの第 1 画像および第 2 画像を生成するアプリケーション画像生成部と

、
第 1 画像と、第 2 画像に関する情報とを少なくとも含む表示画像を生成する表示画像生成部と、

表示画像を出力装置に提供する画像提供部と、

第 2 画像を配信する共有処理部と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

第 1 画像および第 2 画像は、仮想空間における仮想カメラの位置、視線方向または画角の少なくとも一つを異ならせて生成される、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記共有処理部は、視聴ユーザからの要求にもとづいて、アプリケーションに、生成する第 2 画像を指示する、

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

アプリケーションから、配信に関する宣言を受け付ける宣言受付部をさらに備え、

前記共有処理部は、前記宣言受付部が受け付けた宣言にもとづいて、第 2 画像を配信する、

ことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の情報処理装置。

【請求項 5】

アプリケーションは、出力装置から出力する第 1 画像とは異なる第 2 画像を配信するこ

とを宣言する、

ことを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

アプリケーションは、生成可能な第 2 画像の解像度を宣言する、
ことを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

アプリケーションの第 1 画像および第 2 画像を生成するステップと、
第 1 画像と、第 2 画像に関する情報とを少なくとも含む表示画像を生成するステップと

、

表示画像を出力装置に提供するステップと、
第 2 画像を配信するステップと、
を備えることを特徴とするアプリケーション画像配信方法。

【請求項 8】

コンピュータに、
アプリケーションの第 1 画像および第 2 画像を生成する機能と、
第 1 画像と、第 2 画像に関する情報とを少なくとも含む表示画像を生成する機能と、
表示画像を出力装置に提供する機能と、
第 2 画像を配信する機能と、
を実現させるためのプログラム。